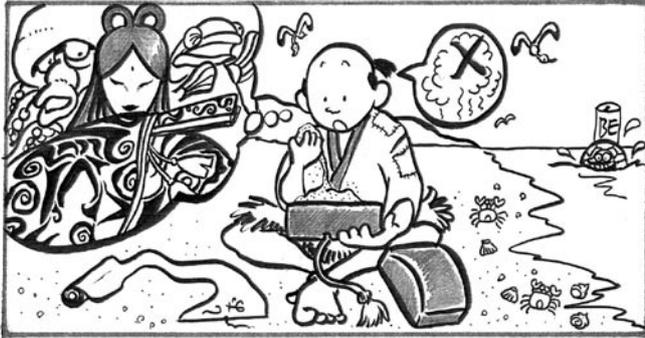


とうふねこ座：市川雅子 画

# まちがいさがし クイズ

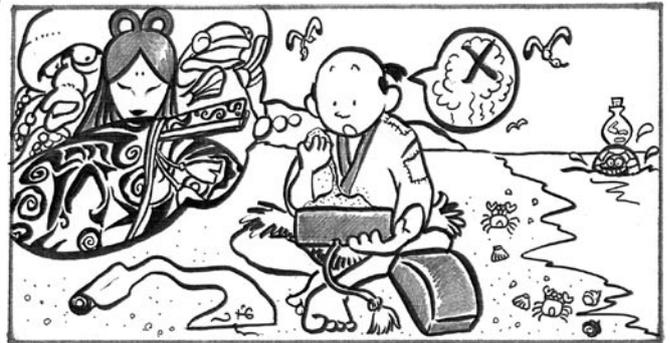
蒲郡の民話①

「太郎塩」(大塚)



昨年の10月号から、市内の行事・イベントをテーマに掲載してきましたまちがいさがしですが、今号からは趣向を変えて「蒲郡の民話」をお届けします。

各地区に伝わる昔話を順次掲載していきますので、お楽しみにしてください。



## 問題

上下の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてください。

あなたは何分でわかりましたか？

- ・2分以内……………天才
- ・5分以内……………秀才
- ・8分以内……………普通

## 抽選で素敵なプレゼント

全問正解された方のうち、抽選で5人の方にクオカードをプレゼントします。なお、賞品は12月初旬ごろ郵送します。

### 応募方法

ハガキまたはファクスに、答えと住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を書いて応募してください。なお、当選者のお名前を広報がまごおり12月号に掲載しますので、ご了承ください。

### 送り先

〒443-8601 蒲郡市旭町17番1号  
蒲郡市役所企画広報課「クイズ」係 FAX66♦1190

### 応募締切

10月16日(木)当日消印有効

## 「太郎塩」

むかし、大塚の浜に太郎という、親孝行で、働きの若い漁師が住んでいた。  
ある朝、波うちぎわに弱った亀を見つけた太郎は、くこの汁に酒をまぜて亀に飲ませ、元気にさせた。お礼に竜宮城へ案内された太郎は、毎日楽しい時をすごしていた。  
しばらくして、玉手箱と巻物をみやげにもらい、大塚の浜に帰った太郎は、あたりの様子が変わっていることに気づいた。玉手箱を開けると中には塩が詰まっていた。巻物には塩の作り方が書いてあった。塩の作り方を知らなかったこのあたりでは、太郎の塩は評判となり、この塩のことを「太郎塩」とよんだ。それから大塚では塩作りがさかんになり、人々の暮らしは豊かになった。そして、塩の産地として知られるようになった。

## 8月号の答え

8月号クイズまちがいさがし(プール開き)にたくさんのご応募ありがとうございました。  
応募総数は47通あり、正解者は40人でした。  
その中で抽選を行った結果、幸運な方は次の5人の方です。  
当選者 敬称略・50音順  
西浦町 飯島 萌  
三谷町 佐藤 正朋  
三谷町 中野 智子  
元町 伴 貴子  
拾石町 吉見 由羽  
おめでとーございませう。賞品は10月初旬に発送します。

